



～輝きの子育て～

大切にしたい「五つの心」

「輝きの子育て」が始まって以来、今年で19年になります。新しい園児も加わり、職員の入れ替わりもあり、改めてこの「輝きの子育て」についてお話します。ここに掲載される内容は、園長の母（現お母さん先生）と父（英司＝15年前会社をリタイヤ）が毎月交替で執筆しています。夫々が子育てに参考になることや、その時々感じたことを記しています。

今月の掲載する内容は過去の記事と重複しますが、総持寺の白字会から配布されたものです。毎年お正月に鶴見の総持寺に年始に参ります。総持寺は石原裕次郎の墓地があるところです。

かなり昔のことになりますが、大切にしたい「五つの心」のメッセージを頂いてきました。保育園でも掲示し、又その当時子ども達には、集会時で話し、音読し、覚えてもらったものです。

「五つの心」

「ハイ」という素直な心

「有難う」という感謝の心

「すみません」という反省の心

「どうぞ」という譲歩の心

「私がします」という奉仕の心

このところ、殺伐とした、何ともやりきれない事件が多くなっております。人と人とが傷つけ合う悲しい事件です。家庭であれ、職場であれ、友達関係であれ、学校の中であれ・・・誰もが「五つの心」を大切に思い、実践することで、人々の心も救われ、幸せになれるのではないかと思います。

片野 英司